

## **Jp** **ファームウェア (C: 1.30) による 変更点について**

D850のファームウェアをC:1.21からC:1.30にバージョンアップすると、この補足説明書の内容が追加されます。

カメラのファームウェアバージョン確認およびバージョンアップは、セットアップメニュー [ファームウェアバージョン] で行えます。D850の最新のファームウェアは、ニコンダウンロードセンターからダウンロードできます。

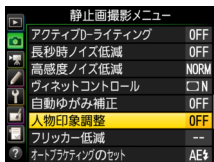
<https://downloadcenter.nikonimglib.com/>


# 人物の色相と明るさを調整する機能の追加

静止画撮影メニュー、動画撮影メニューに「人物印象調整」が追加されました。人物の色相と明るさを2軸で調整して「モード1」、「モード2」、「モード3」として個別に登録し、撮影時に選んで適用できます。

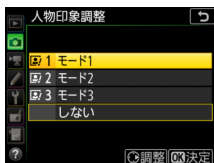
## ■ 調整モードの登録方法

- 1 静止画撮影メニューまたは動画撮影メニューで「人物印象調整」を選ぶ



- 2 調整モードの登録先を「モード1」～「モード3」から選んでマルチセクターの  を押す

- 選んだ調整モードの調整画面が表示されます。



### 3 色相と明るさを調整する

- ①または②を押して、M（マゼンタ）およびY（イエロー）方向の色相を調整します。M（マゼンタ）方向に調整するとマゼンタが強くなり、Y（イエロー）方向に調整するとイエローが強くなります。
- ③または④を押して、明るさを調整します。+方向に調整すると明るくなり、-方向に調整すると暗くなります。
- 調整値は、画面の右側に表示されます。
- 🗑️（FORMAT）ボタンを押すと初期設定に戻ります。



### 4 調整値を決定する

- Ⓚボタンを押して調整値を決定すると、メニューに戻ります。
- 調整した調整モードには、アスタリスク（\*）が表示されます。
- 別の調整モードを登録する場合は、手順1～4を繰り返してください。

## ■■ 登録した調整モードの適用方法

静止画撮影メニューまたは動画撮影メニュー [人物印象調整] で [モード1] ~ [モード3] を選ぶと、選んだ調整モードに登録されている調整値が撮影時に適用されます。

### ✓ 人物印象調整の制限についてのご注意

- [ピクチャーコントロール] が [モノクローム] の場合、[人物印象調整] が無効になります。
- 人物印象調整は、ツールボタンリセットでは初期設定に戻りません。
- 人物印象調整の調整値は、カメラの再生画面、画像編集メニュー [RAW現像] およびニコンソフトウェアNX Studioでは確認できません。
- 人物印象調整の調整値は、画像の撮影後に画像編集メニュー [RAW現像] やNX Studioで変更することはできません。